

2019 年度第 2 回理事会報告

日時：6 月 13 日（金）12:58～17:00 会場：日本代協会議室 出席者：全 18 理事、3 監事

■ 金子会長（代表理事）挨拶

業務報告：47 都道府県代協の総会が無事に終了した。地域担当理事と役割調整し、日本代協理事が全国の総会に参加した。「事業推進に対する御礼」、「不断の経営努力の重要性」、「代協の存在意義」などを伝えた。同時に、各代協の活動実態、実情なども確認できた。

最近、気になった話題：高齢者向けの新運転免許、地銀の純利益の減少（商品説明に時間をかけるようになった結果、販売額が減ったという利益志向を裏付けるコメント）

■ 審議事項

1. 各委員会への諮問・推進事項が提案のとおり決議された。議事録参照

企画環境 ・ 募集実態のモニタリングと具体的対応の実施

- ・ 代理店賠償の推進（含む保険会社社員の理解促進）と募集上の留意点の情宣
- ・ 共通化・標準化の推進

教育 ・ チャネル競争力強化策、消費者・契約者に代理店の価値を伝える施策の検討、提示

- ・ 日本代協アカデミーの展開（含む各委員会との連携によるコンテンツの充実）
- ・ 損害保険大学課程の運営・検討・改善

組織 ・ 代理店の収益向上・体制整備強化に資する好取組事例の収集と展開

- ・ 情報と熱が伝わる組織づくりの推進
- ・ 各代協ならびに各会員の H P の活用推進（広報と連携）
- ・ 「仲間づくり」の推進

C S R ・ ぼうさい探検隊の積極推進

- ・ 中小企業のサイバーセキュリティ対策の啓発活動の実施
- ・ 防災・減災の具体的な取組みの検討（含むハザードマップの活用推進等）

広報 ・ 日本代協 H P の抜本的改定の実施

- ・ 日本代協及び損保トータルプランナーのブランド向上に向けた P R 施策の検討・実施
- ・ 代協の魅力伝える動画の制作
- ・ 「みなさまの保険情報」の活用推進

ビジョン ・ 各会員資格と会費モデルの提供

- ・ 大規模災害時の鑑定補助制度創設に向けた検討と折衝
- ・ 代理店の体質強化に向けた支援策の検討・提供
（代理店経営サポートデスクと連携した施策、ツール、帳票等の提供）

機関紙 ・ 日本代協ニュースの発行による代協加盟代理店への情報提供

コンベンション ・ コンベンション開催に向けたアクションプランの策定・実行と当日の運営

2. 企画環境委員の交代が承認された。

四国ブロック選出の企画環境委員が香川県代協の安富 良 氏に交代となった。

3. 日本代協アカデミーの展開に関する教育委員会提案が承認された。議事録参照

- (1) 「各代協における I D 登録会」の開催：7 月末を目途に各代協主催で全役員・支部長・会員対象に創設に背景・必要性を説き、その場に P C、タブレットを持参いただき、I D 登録を行う。
- (2) 「会員のニーズ把握や好取組事例取材候補先推薦」のブロック協議会議題への盛り込み：参画意識の高揚、連携強化・一体感醸成のため、ブロック協議会の議題として入れ込んでいただく。
- (3) 「特別会員である保険会社社員のネットチャンネル利用」：代理店認定の判定要件にアカデミー履修状況を採用してくれた保険会社が出てきたため、有料で視聴できるようシステム改修を行う。

■ 報告事項（書庫登載資料ならびに席上配布資料のとおり）

1. 各理事からの報告事項 議事録・資料参照

- ・ 総会、セミナーの企画・運営については、標準化していくことが望ましい。
- ・ 福岡、熊本で素晴らしいセミナーが企画されている。

2. 5/10 以降の主な業務報告 議事録・資料参照

- ・ 2019 年 5 月末会員数 11,991 店（対前年▲154 店、入会 63、退会 217、[前年：入会 31 店、退会 111 店]）。
- ・ 各警察と連携し、サイバーセキュリティ対策セミナー実施と「損保クラウド」の確認を。
- ・ JCM 活用：増税・年式台数から見込める新車購入者増に事前に「下取りより買取が有利」情報を提供。
- ・ 業界の最新情報の説明

「生保販売手数料」、「ディーラー役員の論議テーマ」、「損保クラウド」他

以上